

ウツデいとよた通信

No.43

Woody Toyota Communication

第70回
全国植樹祭あいち2019
(4~5 ページで紹介)

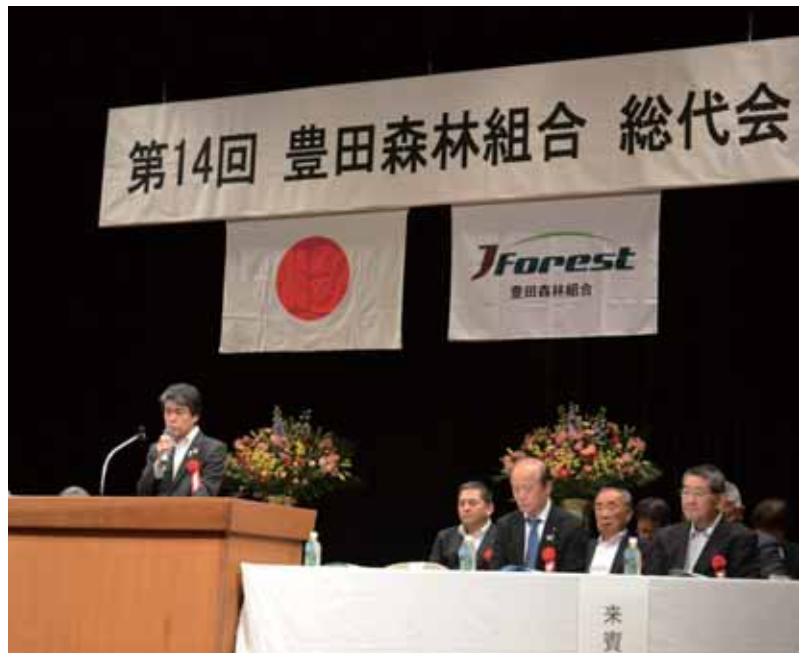


第14回通常総代会を開催

令和元年6月23日(日)に足助交流館「飯盛座」にて第14回通常総代会が総代200名のうち本人出席110名、書面出席44名出席のもと開催されました。最初に鈴木組合長より日々の組合運営において、ご指導ご協力を頂いていることに対し御礼を申し上げ挨拶を致しました。続いて太田豊田市長を始め来賓の皆さまより激励のお言葉を頂戴しました。議長には下山地区の加藤鎌一氏を選出して議事が行われ、上程された11議案全て原案通り承認されました。



議長を務めた
加藤鎌一氏



来賓の太田市長

平成30年度を振り返って

- ①中核製材工場の稼働により、当組合は協定による木材納入が開始されるという大きな出来事がありました。3月には高性能林業機械を1セット導入し、今年度から更なる木材生産量の増加を図ります。
- ②森づくり団地の認定面積は計画に少し届かない912haとなってしまいましたが、今年度は計画である1000haに達するよう進めてまいります。
- ③森林整備では請負事業等は順調に受注でき、利益は計画を上回ることができました。今年度も引き続き森林整備、木材生産に邁進してまいりますので、宜しくお願い致します。

第14回通常総代会提出議案

- 議案第1号 平成30年度事業報告について
- 議案第2号 令和元年度事業計画について
- 議案第3号 豊田森林組合定款の一部改正について
- 議案第4号 (附属書)豊田森林組合役員選任規程の一部改正について
- 議案第5号 令和元年度借入金の最高限度額の決定について
- 議案第6号 一組合員に対する債務保証の最高限度額及び、令和元年度における債務保証の最高限度額について
- 議案第7号 令和元年度各種事業手数料及び利用料の決定について
- 議案第8号 第5期役員補欠選任について
- 議案第9号 令和元年度役員の報酬額の決定について
- 議案第10号 令和元年度余裕金の預入先の決定について
- 議案第11号 総代会決議事項中の修正に関する件について

新理事の紹介

平成30年10月31日をもって前任者が辞任され、今回の総代会にて承認、就任されました。
宜しくお願い致します。



理事 藤綱建氏
(ふじつなけんじ)
稲武地区

■平成30年度 損益計算書

単位(千円)

項目		前期 (平成29年度)	当期 (平成30年度)
総収益	事業総収益	1,250,615	1,254,624
	指導部門	42,151	43,101
	販売部門	293,881	302,968
	加工部門	46,447	57,675
	森林整備部門	867,968	850,879
	森林経営部門	168	0
	事業総費用	828,649	775,096
	事業総利益	421,966	479,528
	事業管理費	443,281	473,026
	事業外損益	7,360	▲2,646
	経常利益	▲13,955	3,856
	特別損失	▲3,633	2,856
	法人税住民税及び事業税	530	537
	当期剰余金	▲18,118	6,176
	前期繰越剰余金	20,012	1,894
	当期末処分剰余金	1,894	8,070

■貸借対照表 (平成31年3月31日時点)

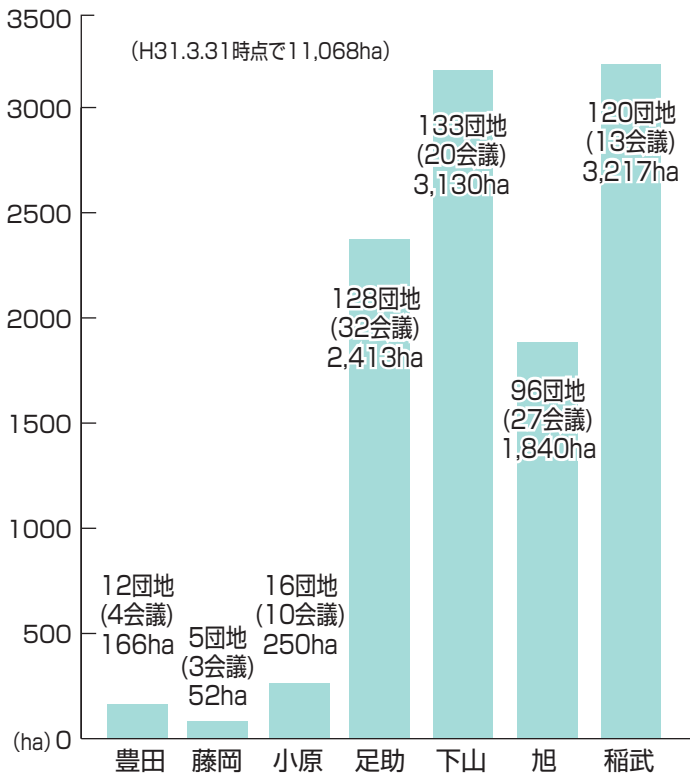
単位(千円)

資産の部	
流動資産	974,176
有形固定資産	166,909
無形固定資産	5,065
外部出資	37,079
その他資産	8,661
資産合計	1,191,890

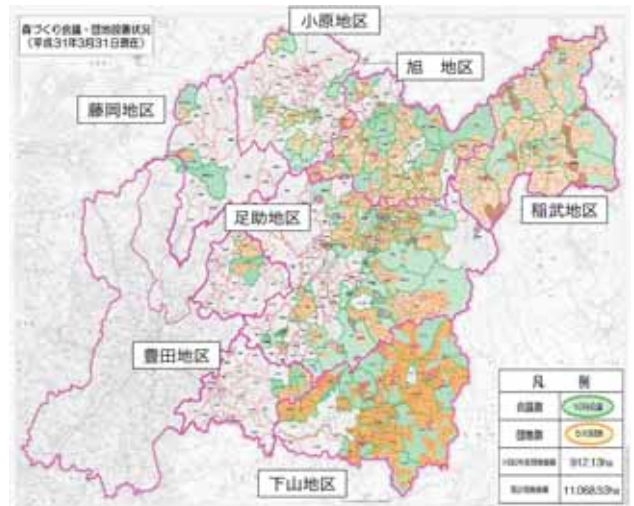
負債の部	
流動負債	368,186
固定負債	137,922

純資産の部	
出資金	266,512
利益剰余金	419,270
負債・純資産合計	1,191,890

■森づくり団地化認定面積



■団地設置状況 (平成31年3月31日時点)



ホームページが新しくなりました

今まで組合員の皆さんをはじめ多くの方へ情報提供をしてまいりました当組合のホームページですが、6月末にリニューアルしました。組織の概要、業務案内など写真を多く使用して分かりやすく紹介していますし、スマートフォンにも対応しています。組合員さん向けのページでは名義変更等の手続き方法や様式をダウンロードできますのでご活用ください。また、イベントの告知や求人情報も逐一更新していきますので、ご覧いただければ幸いです。



第70回 全国植樹祭あいち2019開催

令和元年6月2日(日)に天皇皇后両陛下のご臨席を賜り、尾張旭市にあります愛知県森林公園にて約1万5千人の参加者の下、第70回全国植樹祭が挙行されました。両陛下にとって元号が変わって即位後最初の地方公務ということで大いに盛り上がりました。

天皇陛下は「次世代のために健全な森を造っていくことは私たちの使命である」とお言葉を述べられた後、天皇陛下はスギやクスノキ、皇后さまはシデコブシやヒトツバタゴなどの苗木の植樹を行われました。

当組合も木製の入場ゲート、会場を彩るプランターカバーなど作成し今回の植樹祭に協力をさせて頂きました。

今回の植樹祭では「森と緑づくりや木づかい」など愛知県の魅力や取り組みが全国に発信されたと思います。



おことばを述べられる天皇陛下



県産材で作られた「お野立所」



式典前に組合職員も植樹しました



組合が作成した入場ゲート



プランターカバー



エピソードアトラクション

全国林業後継者大会が開催

第48回全国林業後継者大会が令和元年6月1日(土)に市内参合館のコンサートホールにて約560名の来場者の中開催されました。この大会は第70回全国植樹祭の関連行事として、全国の森林・林業関係者が一堂に会し、次世代を担う若者とともに、森林・林業に対する魅力や期待を語り合い、夢を持って林業へチャレンジする姿を全国へ発信することを目的としています。4組の発表があり、当組合から足助支所所属の作業員である塚田大輔君が発表しました。自身の林業との関わりや地元の活動などを紹介していました。その後、林業高校の生徒さんを交えてのパネルディスカッションがあり、林業の魅力について話し合いました。全国の林業関係者の前で若い人達が熱く語る姿を見て、林業の未来は明るいぞ!と思える一日でした。



パネルディスカッションのようす



発表する塚田大輔君

総務課



川合 寿人
総務課長
総務課の統括

会計G

組合の会計全般に関すること



鈴木 智江
G長/主任主査
組合会計担当



小島 佳夜吏
主事 組合会計
下山地区担当

庶務G

名義変更等組合員に関すること



成瀬 秀仁
G長/主任主査
人材育成・労働安全担当



松嶋 理恵
主事 名義変更等
足助地区担当

企画・営業G

企画営業、労働安全、加工、
購買、とよた森林学校、
しもやま里山協議会に
関すること



池野 利三
G長/主幹
加工・労働安全担当



山田 政和
主任主査
加工担当

森林整備課



梶 康孝
参事兼森林整備課長
森林整備課の統括

森林整備G

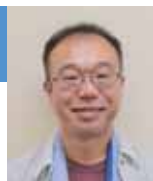
受託・請負、下山地区
開発事業に関すること



鈴木 敬介
G長/課長補佐



大石 俊一
主任主査
請負事業担当



渡邊 大輔
主任主査 事業管理
足助地区担当



小澤 明弘
主任主査 事業管理
稲武地区担当

森づくりG

森づくり事業、
造林補助金に関すること



後藤 芳文
G長/主任主査
造林補助金担当



古井 昌広
主任主査
森づくり豊田地区担当

課内事務



小木曾 咲子
主任主査 課内事務
稲武地区担当



三浦 香
主査 課内事務
旭地区担当



藤澤 祐作
技師

豊田市役所森林課出向

本年7月1日に本所統合したのに伴い組織変更を前号にて告知しましたが、今回職員の担当を分かりやすく紹介します。



上野 一美

主事 名義変更等
小原藤岡地区担当



鈴木 慎一
主任主査
購買担当



原田 勝行
主査
営業担当



高齊 麻衣
主事
とよた森林学校担当



小澤 秀年
嘱託職員
しもやま里山協議会担当



松井 保幸
嘱託職員
購買担当



太田 周衛
主任主査

下山テストコース担当



姫野 哲成
主任主査 事業管理
旭地区担当



藪田 浩介
主任主査
請負事業担当



澤田 琢磨
主任主査
特殊伐採担当



鈴木 和寛

主任主査 事業管理
豊田小原藤岡地区担当



川合 良道

主査 事業管理
下山地区担当



小木曾 由弥

技師
下山テストコース担当



阿部 晃久

主査
森づくり下山地区担当



久保 裕

技師
森づくり足助地区担当



濱島 彰寛

技師
森づくり稲武地区担当



大竹 啓晃

技師
森づくり旭・小原藤岡地区担当

(G長=グループ長)

林産課



伊藤 浩二
参事兼林産課長
林産課の統括



大山 博章
G長/主幹



福井 一二
主幹
路網担当



河合 美孝
主任主査
路網担当



穴井 知春
主任主査
原木流通センター担当



尾崎 幸
主任主査
施業プラン担当



金田 安弘
主査
事業管理担当



鈴木 実句
主査
施業プラン担当



中垣 伸哉
主査
施業プラン担当



粕谷 健太郎
技師
事業管理担当

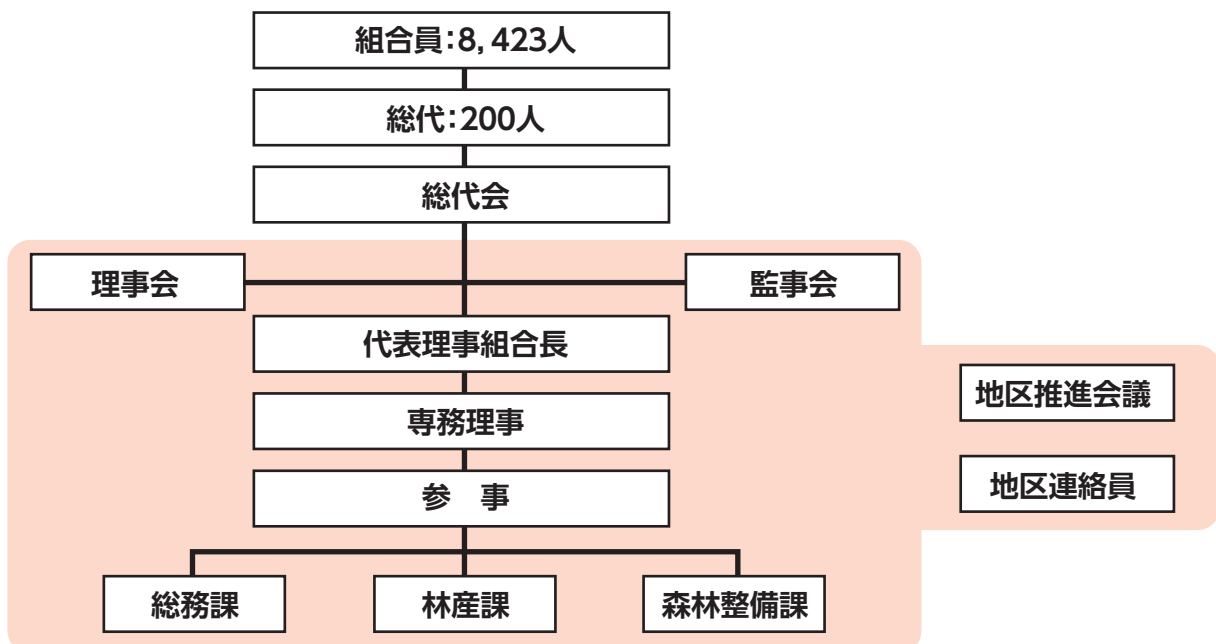


豊重 陵広
技師
路網担当



小出 いづみ
主事 課内事務
豊田地区担当

7月1日からの新体制



活動報告

2019.3月～ 2019.7月

平成31年3月5日

高性能林業機械が導入されました。

平成31年3月5日(火)にスイングヤーダ、プロセッサ、フォワーダ各一台ずつ納車されました。従来から稼働している機械に比べ性能もはるかに優れており、生産量の増量に繋がると思われます。新しい機械が導入されたことにより西垣林業(株)豊田工場への協定量を納材し今年度の目標である木材生産量28,000m³を達成し、山主への還元も多くなるよう生産効率を上げていきます。



平成31年4月27・28日

とよたエコフルタウン リニューアルオープン

平成24年5月にオープンした「とよたエコフルタウン」ですが、昨年6月に国からSDG s 未来都市の選定を受けて新しく生まれ変わり、リニューアルイベントが平成31年4月27・28日(土・日)に開催され多くの来場者で賑わいました。当組合はオープン当初から木製品の納入、イベントの出展等に関わっており、今回のリニューアルに伴い施設内の展示パネルを作成しました。また、イベント開催時の限定になりますが、地域材を使ったボルダリングパネルを納入しました。お近くにお寄りの際はぜひ覗いて下さい。

※SDG sとは2015年の「国連持続可能な開発サミット」において正式に採択された国際的な開発目標です。貧困の撲滅や気候変動対策といった、世界の国々が解決すべき課題に関する17の目標があります。豊田市は、平成30年6月15日に内閣府より持続可能な開発目標(SDG s)達成に向けた取り組みを先導的に進めていく自治体「SDG s 未来都市」として認定されました。



令和元年6月8・9日

林業機械の展示即売会を開催しました

※次回は11月頃に開催予定です。

令和元年6月8・9日(土・日)に本所にて林業機械の展示即売会を開催しました。今回は初の試みで事務所会議室を会場にして行いました。両日でのべ330名のお客様にご来場を得て、チェーンソーや刈払機を購入していただきました。毎回林業機械の修理もたくさんの方が持ち込んでみえて、愛着のある機械を大切に使うのが垣間見えました。

また、4月から始まった各支所での売り出しですが本所統合に伴い今回が最後の売り出しとなりました。ご来場いただきました皆さまに対し誌面ではありますが厚く御礼申し上げます。今後は本所のみでの売り出しとなります、遠方となる方もおみえになるかと思いますが皆様のご来場心からお待ちしております。



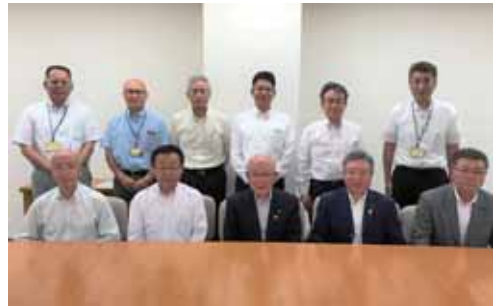
令和元年6月11日・7月3日

県議・市議との意見交換会

令和元年6月11日(火)に水土里ネット会議室にて地元県議員と愛知県森林協会会長の三浦孝司氏と、7月3日(水)に市役所南庁舎会議室にて中山間地域選出の市議会議員の皆さんと意見交換会を開催しました。当組合の昨年度の実績をはじめ、補助事業の説明、今後の計画等を説明させて頂きました。特に公共工事の内容や仕様について、林業従事者減少への対応など議員の皆さんからは質問がありました。森林施策は時代によって補助金の率は変わってきます。議員の皆さんには現状を理解していただき組合員の皆さんに少しでも有利になるような回答をさせて頂きました。限られた時間ではありましたが、これからの組合運営に対し活発な意見の交換ができたと思います。



県議との様子



市議の皆さんと

令和元年6月21日

林業労働災害防止講習会の開催

令和元年6月21日(金)に足助交流館「飯盛座」にて職員作業員134名を集めて、林業労働災害防止講習会が開催されました。今回の講習会は豊田労働基準監督署の主催により実現したもので、佐藤敬文課長と石原正和監督官が講師として豊田署管内における労災事故の発生数の紹介や労働安全衛生規則等の改正に伴い林業における危険行為の禁止、事故の事例紹介をしていただきました。両講師のお話を聞いて参加者全員労災ゼロ目指して今後の作業に取り組みます。



巡回営業のご案内

本年7月より下山地区、稲武地区、旭地区の組合事業所にて巡回営業が始まりました。

まだまだ周知が行き届かず組合員の皆さまにはご迷惑をお掛けしておりますが、巡回営業車にて各地を回っております。ぜひご利用ください、宜しくお願い致します。

▷営業時間は9:00~16:30

火曜日	水曜日	木曜日
下山地区	稲武地区	旭地区

- 巡回営業も年末年始、夏期、GWはお休みをいただきます。
- 巡回営業では修理等当日対応できない場合もございます。



巡回営業車で各地区を伺います

令和元年7月18・19日

役員視察研修報告

令和元年7月18・19日(木・金)の1泊2日で役員の視察研修を行いました。今期から、研修は任期中(3年間)に1回としたため、2年目に入ったこの時期に行い、役員全員の他、愛知県、豊田市からも御参加いただき実施しました。

初日は、豊田市、当組合との三者協定の締結先である美濃市の岐阜県立森林文化アカデミーを訪問しました。生憎の雨天の中、副学長様にご案内頂き、管内各施設を見学した後に、当日受講中の組合職員の研修内容を聴講しました。今後も当組合の職員研修を計画していますので、組合役員の理解に繋がったと感じています。

2日目は富山県西部森林組合を訪問しました。平成20年に6市を跨ぐ広域合併を行い、さらに平成27年には3支所を統合される等、当組合と似た経緯を経た組合です。今月に支所を統合した当組合にとって、合併や支所統合の先達としての経験を中心に聞き取り調査を行いました。当組合の統合後に生じる可能性のある諸問題への対応の参考となればと考えています。



岐阜県立森林文化アカデミー



富山県西部森林組合

バーク(土壌改良材)差し上げます

土壌改良資材として知られるバーク。ホームセンターや園芸用品を販売しているお店で見たことがあるかと思いますが、当組合では岐阜県にあります(有)東海バイオさんのご協力の下、原木流通センターで集積された原木樹皮を破砕、発酵させバーク(土壌改良材)を300㎡作りました。今回組合員の皆さまに無料でお分けいたします。

バーク(土壌改良材)は樹皮を主原料にしたもので、市販の肥料に比べ肥料成分(窒素)が少なくなっています。

○使い方

- ◇既に植えられている植物にバーク(土壌改良材)を撒くときは表層部に撒くだけで良いです
- ◇畑などに撒く場合は30cmほど掘り起こした後、土に混ぜ合わせてから埋め戻すのがおすすめです。

○注意

バーク(土壌改良材)が土に馴染むまで数年かかります。そのため撒きすぎると土壌が安定しないため土の10%~15%を目安に撒くことをお勧めします。

○引き取り方法

- ①まずはお電話をお願いします。
豊田森林組合林産課 電話 0565-61-1616
- ②日時を打合せしていただき、お車を原木流通センターへお願いします。
- ③平日は職員が積み込みをお手伝いします。
土日祝日はご自身でお持ち下さい。
- ④配達はいたしません。
- ⑤無くなり次第終了します。

●お問い合わせ
豊田森林組合 林産課
TEL 0565-61-1616



簡単 林業機械の お手入れ方法

ソーチェーン目立て実施編

森林作業に活躍しているチェーンソーですが、目立てがしっかりできていないと作業効率も悪くなりケガの一因となります。そこで今回から基本的な目立ての実践方法をお知らせします。

目立ての実践方法と注意点

目立ての際、気を付けたいポイントは刃先と刃の上部表面・深さ・デプスの高さです。

○刃先と刃の上部表面の研ぎ方

目立て時に刃先の状態や上部表面の傷に注意。

刃先のへこみや欠け、メッキのはげが無くなるように研ぎます。

○研ぎの深さ(刃を横から見た時のヤスリの深さ)

▷浅すぎ(バックスロープ型)



▷深すぎ(フック型)

※結合部分まで削っている為チェーンが切れるおそれ有



ヤスリの深さによって肝心の刃先が付かないだけでなくチェーンの破損にもつながるので注意が必要です、またこの時ヤスリのサイズが合っていない物を使用すると刃先の角度や深さに悪影響が出ます。

○デプスゲージの高さ

ソーチェーンの刃はカンナのように刃とデプスゲージの高低差を利用して切削します。

ジョインターとデプスヤスリで調整します。

お問合せ・ご注文等 豊田森林組合 購買担当 鈴木・松井まで TEL 0565-61-1616

組合員の
皆さまへ
お願い。

土地所有者名義変更等、「変更届け」は
90日以内に提出してください。

豊田森林組合の組合員の皆さんで、住所の変更や相続などで土地所有者名義等に変更があった場合には、変更届けを90日以内に提出して下さい。お願いします。



〒444-2424 豊田市足助町横枕5番地

〈電話〉0565・61・1616

〈FAX〉0565・61・1617

E-mail : info@woodytoyota.net

ウッドィとよた通信 No.43

発行日 令和元年8月10日

発行 豊田森林組合

URL <http://www.woodytoyota.net/>